

OPEN CAMPUS 2024

大学の雰囲気をよく知っていただくために、定期的にオープンキャンパスを実施しています。寮にも入ることができます。ぜひキャンパスに足を運んでみてください。

9/20_[金]～21_[土]

一泊型オープンキャンパス

7/20_[土] 10:00～

8/24_[土] 10:00～

11/23_[土・祝] 10:00～

オープンキャンパス

10/14_[月・祝]

シオン祭オープンキャンパス

参加者には交通費・宿泊費の補助をいたします。
詳しくはWebサイトをご覧ください。

オンライン個別相談

TCUではオンラインでの個別相談を受け付けています。学びについて、寮や学生生活について、入試について、学納金や奨学金についてなど、どんなことでもお気軽にご相談ください。



オープンキャンパスの参加・募集要項・入学願書の申込方法

- ① Webから申し込む <https://www.tci.ac.jp>
- ② 電話・E-mailで申し込む
TEL: 0476-46-1131
E-mail: nyushika@tci.ac.jp

Access Information



●JR上野駅から

JR山手線日暮里駅乗換、京成線京成高砂駅で乗換、北総線「印旛日本医大」行（「印西牧の原」「成田空港」行きも可）、約60分。
※京成線「千葉中央駅」は別方向です。京成高砂駅で北総線「印旛日本医大」行に乗り換えてください。
※「成田空港」行きの電車には「北総線経由」と「京成線経由」があります。必ず「北総線経由」にお乗りください。
また、「アクセス特急」は停まりますが、「スカイライナー」「シティライナー」は停まりませんのでご注意ください。

●東京駅から

JR山手線秋葉原駅乗換、JR総武線浅草橋駅乗換、都営浅草線直通・北総線「印旛日本医大」行、約60分。

●羽田空港から

京浜急行直通・北総線「印旛日本医大」行、約90分。

■北総線千葉ニュータウン中央駅下車

南口より高花行バスに乗り、「電話局」下車、徒歩7分。
または、駅から徒歩25分。



学校法人 東京キリスト教学園 東京基督教大学

〒270-1347 千葉県印西市内野3-301-5

TEL: 0476-46-1131 E-mail: tci@tci.ac.jp

URL <https://www.tci.ac.jp>



Facebook



LINE



Instagram



大学HP



TCU

TOKYO CHRISTIAN UNIVERSITY

GUIDE BOOK 2025



TOKYO CHRISTIAN UNIVERSITY

東京基督教大学

信仰基準

TCUが基準とする信仰は、旧・新約聖書に一貫して啓示され、古代公同信条に表明され、宗教改革において宣明された聖書的・歴史的・正統的信仰です。この信仰は、近代の自然主義的な啓蒙思想や自由主義神学の挑戦を受けながら、正統信仰の弁証と敬虔な信仰の実践とをを目指す福音主義へと展開するにいたりました。その福音主義信仰を根本において支える個々の信仰箇条は以下の9箇条に述べるとおりです。

1. 66巻からなる聖書は、聖霊の完全な靈感によって、それぞれの著者を通して、記されたものです。したがって、聖書の記述には、誤りがありません。聖書は、神が救いについて人々に啓示しようとされたすべてのことを含み、信仰と生活との唯一、絶対の規範となるものです。
2. 生ける真の神は唯一で、永遠から永遠に、父・子・聖霊の三位であります。
3. 神は無から、目に見えるものが見えないものすべてを創造されました。すべての被造物は、神の絶対主権のもとにあります。
4. 人類の父祖アダムは、神のかたちにかたどって創造されました。アダムは、初め、神と正しい関係を保ちましたが、サタンの誘惑により、神のみこころに背いて罪を犯しました。その結果、罪の刑罰と腐敗をこうわって、霊的にも、肉体的にも死に服しました。ですから人間は、すべて罪の性質をもって生まれ、その思いとことばと行為において罪あるものです。
5. わたくしたちの主イエス・キリストは真の神であり、また真の人間であります。主は聖霊による身ごもりを経て、処女マリヤから生まれました。主は、世の罪のために十字架にかかり、死んで葬られ聖書に従って三日目によみがえりました。主は天に昇って神の右に座し、わたくしたちのために大祭司の務めを果たされます。
6. 主イエス・キリストの身代わりの死のおかげで、主を信じる者はみな、罪をゆるされて義と認められ、神の子とされて罪の支配から解放されます。これ以外に救いの道はありません。
7. 聖霊は、罪ある者に、罪を認めさせて、信仰に導き、聖潔と奉仕の生活をおくる力を与えて、キリストのかたちに似る者としてくださいます。
8. 教会は、そのかしらであるキリストのからだですから、聖霊によって新しく生まれた者は、みな教会の一員です。地上の教会はそのかしらであるキリストにふさわしく信仰と純潔を保ち、またその命令に従って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなければなりません。
9. わたくしたちの主であり、また救い主であるキリストは、したしく肉体をもって再臨されます。義なる者も不義なる者も、それぞれの肉体をもってよみがえられ、永遠の祝福か、永遠の刑罰かのどちらかへ定められます。終わりに、主は、すべてのものを新たにして、万国を父なる神におわたしになります。

献身とは

本学が考える献身とは、牧師や宣教師になることだけではなく、広くこの世界でキリストに仕える者としての献身を意味します。将来どのような道に進むか、どのような職業に就くかは分からない者も含め、主イエス・キリストに生涯を通じて従っていきたいという想いを持って生きることが、本学の考える献身です。ですから、本学の卒業生はキリストに献身する者として教会、企業、福祉施設、NGO、教育機関など、多様な働き場へ導かれ活躍しています。

※三年次から始まる教会教職専攻へ進級・編入学を希望される方は、牧師や宣教師になるという明確な召命が必要です。

理事長あいさつ

「問いをたてる訓練」

人は、意味を問う存在です。

あなたはどんな問いを持っていますか。学ぶことの意味？働くことの意味？ミニストリーの意味？起業することの意味？

主は人を創造した時に、その人生にパートナーを与え、その人生に文化命令によって意味を与えられました。神がおられ、人の中で存在し、神が与えられた目的の中で生きることを見出すことができる存在とされました。

しかし、罪が入った時、その人生に別の基準と解釈が生まれました。人類の歴史は、多くの哲学と思想を生み出し、絶えず基準とそれに対抗する別の基準を生み出すことによって形成されてきているように思います。非常に多くの基準が存在しているような状態です。

このような時代にあつて、寄留者としてこの世界に存在する私達は、正しい問いをたてることなしには、簡単に基準と基準の隙間に足を取られてしまいます。ですから、神がご自分をあらわされた絶対的な基準となる聖書を土台として、この世界を聖書というメガネを通して、ふさわしい問いをたてる訓練をする機会はこのからの人生を歩んでいく上で、このうえない宝となります。その機会がTCUにはあります。

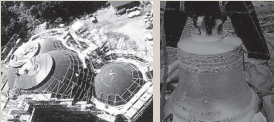
ふさわしい問いをたてて、破れ口に立ち、キリストの平和をもたらすことができる訓練を受けるためにTCUで学びませんか？

学校法人 東京キリスト教学園

理事長 廣橋 信一 Shinichi Hirohashi



学校法人 東京キリスト教学園沿革

1881	1940		1951	1957	1969	1980	1990	2010	2011	2014	2021
偕成伝道女学校を創立（横浜市）。	共立女子神学校が日本基督教女子神学専門学校に合併（東京府大森区）。	共立女子神学校卒業生	共立女子神学校を再開（横浜市）。東京基督教神学校を日本基督教神学校と改称。	共立女子神学校が共立女子聖書学院と改称。	東京キリスト教短期大学専攻科（1年制）を設置。	三神学校が合同し、学校法人東京キリスト教学園のもとに東京キリスト教短期大学、日本基督教神学校、共立キリスト教研究所を設置。東京キリスト教短期大学神学科を専攻分離し、神学専攻および教会音楽専攻を設置。	東京基督教大学神学部（神学科および国際キリスト教学科）を創立（千葉県印旛郡印西市、現印西市）。	東京基督教大学神学部神学科教会教職課程を開始。	東京基督教大学専攻科（教会音楽専攻）を設置。	東京基督教大学大学院神学研究科博士課程（博士後期課程）を設置。	神学科・国際キリスト教福祉学科を統合し、総合神学科を設置。
1907	1949	1950	1955	1966	1981	2008	2012	 チャペルのドーム工事と吊り上げ前の鐘（千葉）			
偕成伝道女学校が共立女子神学校と改称。	東京基督教神学校を創立（東京都杉並区）。	同盟聖書学院を創立（東京都世田谷区）。	同盟聖書学院が日本クリスチャン・カレッジとなる（東京都杉並区）。	日本クリスチャン・カレッジが東京キリスト教短期大学（神学科3年制）となる（東京都国立市）。	日本基督教神学校を東京基督教神学校と改称。東京キリスト教短期大学を東京基督教短期大学と改称。共立キリスト教研究所を共立基督教研究所と改称。	国際キリスト教学科を国際キリスト教福祉学科と改称し、国際キリスト教学専攻とキリスト教福祉学専攻を設置。	東京基督教大学大学院神学研究科修士課程（博士前期課程）を設置。	付属研究機関：共立基督教研究所、国際宣教センター、教会音楽アカデミー			

4-year growth story

私たちの未来へつながる成長ストーリー

My story

1
年次

「神学生」になり、神学を学ぶようになったことで高ぶってしまっていたように思います。ある時そのような自分の態度に気づき、いろんな交わりの場で祈ってもらって改善していききました。

2
年次

いろんなことに挑戦した2年生でした。自分にできそうなことも、できなさそうなことにもとりあえず当たってみてから考えていました。その分忙しくなりましたが、一つ一つから得られた経験と学びは一生ものです。

成長
ポイント

迷ったらやる精神。新しいことに挑戦するたびに何かを得て、自分の何かが変わったように思えます。無茶はしないのが肝でした。

3
年次

聖書の原語や聖書研究の授業が増え、ますます聖書が深まってきました。一生学んでもたどり着けないと感じる反面、ふとした時に自分の中に小さく積みあがったものに気づき、学びの意欲が与えられています。

4
年次

ひたすらアウトプットです。自分の学んだものをどうにか引き出しながら、本当に自分のものにしていく時でした。TCUの中よりは外に注目して、自分が神さまにどう仕えていくかを実践の中で学んでいます。

成長
ポイント

人と関わり続けることで、それぞれの考え方や価値観から多くのことを学ぶことができました。参加できる交わりは積極的に行くの成長ポイントでした。

私がTCUを選んだ理由

将来自分のやりたいことを考えたときに、「自分の信じる神様のことを学ぶのが一番良い、自分がしてもらったように、聖書のことを教えられる人になりたい」と考え、TCUに入学を決めました。

初めは「信仰の土台ができればいいな」としか思っていなかったのですが、期待していた以上に成長できたと感じています。寮生活、課外活動、授業、人との関わりなどを通して、人との接し方、物事の考え方、価値観、聖書観などが変えられ成長できたと思います。それは試練でもありましたが、乗り越えた時に大きな喜びを感じました。これからも、新しいことに挑戦しながら成長していきたいと思います。

イ・チャヌ

ユース・スタディーズ専攻4年



My must item



炭酸水メーカーは寝起き、ご飯の時、風呂上りなどどんな時でも炭酸水を飲むことができる必需品です。この爽快感は何にも代えられません。

My story

1
年次

初めて全員がクリスチャンの環境に飛び込み、「この人たちは、本気で神を信じている!」と衝撃を受けました。学びや交わりがとても楽しくて、「神様についてもっと知りたい」という思いが強くなっていった1年でした。

2
年次

教会実習や授業を通して、「聖書が私に何を語っているのか」を知り始めました。ルームメイトのおかげで、神様と生きる喜びを全身に味わう一方で、国際支援の限界を知って落胆し、福音の力に期待して祈り始めました。

成長
ポイント

半年間、召命の大葛藤を経て、グローバル専攻ではなく、教会教職専攻へ進むことを決めました。最も苦しい時期を友人が祈り、支えてくれました。

3
年次

講義と課題の高難易度に七転八倒!周囲と比較しヘコむも、多くの祈りと愛に導かれ、自分の腸物に気づくと同時に、休息を取る大切さを学びました。神様と共に生きる献身の日々が嬉しくて、賛美や教会の恵みに気づかされました。

成長
ポイント

モンゴル教会と社会問題の理解を深めるべく、モンゴルにインターンに行きました。

4
年次

今日までの多くの学びや実習、交わりを経て、成長を感じています。信仰の友人との時間が最高の幸せです。今年は卒業研究を通して、宣教学の分野を一層深めつつ、ラスト1年の学生生活を楽しんでいます!

私がTCUを選んだ理由

キリスト教精神に基づいた大学で、聖書と国際関係について学びたいと思っていました。そんな時に、関心の高い開発援助や環境問題を聖書に照らしながら学べるTCUのグローバル専攻を勧められ、進学を決めました。また、学生の4人に1人が留学生という環境で、寮生活や授業での異文化体験、新しい価値観との出会いに期待をしていました。実際に見学へ行ってみると、自然豊かなキャンパスに鳴り響くチャペルの鐘の音に、心惹かれたことを覚えています。

聖書や神学をしっかり学ぶ神学校の面、関心のある分野をとことん研究できる大学の面、求めている2つの面を持ったTCUは、私にとってピッタリの場所でした。

小宮 櫻子

教会教職専攻4年



My must item



中庭の木に設置しているハンモックです。講義の合間のリフレッシュに最適!また、他のTCU生にも評判で交わりの場になっています。

2025 START 神学・国際教養学科

(名称変更計画中)

神学・国際教養学科では、キリスト教に根ざしたリベラルアーツ教育、世界に開かれたグローバルな教育、そして教会と社会に奉仕する教職者の養成という、3つの重要な分野を融合させたユニークな学びを提供します。この学科は、それぞれの専門性を深めると同時に、これらを一体的に統合することをめざしています。世界中から集まる学生たちとの対話を通じて、自らの信念を深め、多様な視点を持つことで、広い意味での教養人として、また、社会に積極的に貢献するクリスチャンとして成長することができます。

Christian Liberal Arts

キリスト教
リベラルアーツ



真理を探究する学び

「キリスト教リベラルアーツ」は、全世界を治めるキリストのもと、すべての事象に深い意義があるという理解に立ち、真理を追究します。信仰と学問の統合をめざし、聖書、神学だけでなく、思想、歴史、芸術、文化、古典に至るまで、幅広い知識を学びます。これらの学びは、激動する現代社会を「地の塩」として生き、神に仕える人々を支えるものです。

Global Studies

グローバル教育



他者と共に生きる力

TCUのグローバル教育は、世界にある人々の痛みを和らげ、神の愛と平和を実現することを使命としています。異文化理解と協働のスキルを身につけ、社会問題を多角的に分析し、創造的な解決策を実行に移す能力を育てます。キャンパス内外での異文化経験、福祉の実践を通じ、「他者と共に生きる」学びを深めます。

Church Ministry Program

教会教職者養成



時代に応える神の働き人

明確な召命感を持ち、聖書と現代社会を橋渡しする福音主義神学に基づく教育を提供します。学生は、教会と社会の双方に奉仕するための深い理解と熱意を育みます。時代のニーズに応え、社会の「破れ口」に立つ者となるよう訓練されます。また、ユース世代に福音を伝えるための学びも大きな特長です。

5つの専攻

どんな4年間の学びが待っている？

入学

1年次

2年次

3年次

4年次

卒業

1・2年次教育

1. 霊的形成

神を知り、自分を知り、他者を知る。
聖書を読み、祈る生活、教会に生きる喜びを身につける。

2. 基本スキルの習得

大学で学ぶための土台となるスキル、主体的に探究していく基礎力を身につける。

3. 共同体での成長

TCUは、信仰、学び、生活の共同体。
一人ではなく共同体としての成長をめざす。

4. キャリア教育

将来の働きをめざした
大学生活を送るための基礎を築く。

3年次進級時に専攻を決定

グローバル・スタディーズ専攻
Major in Global Studies

ユース・スタディーズ専攻
Major in Youth Studies

キリスト教福祉専攻
Major in Christian Social Work

神学教養専攻
Major in Theological Studies

教会教職専攻
Major in Church Ministry

大学院

教会と社会に仕える働き人

※大学等で60単位以上を取得している方は全専攻に3年次編入ができます。
※シニア・ミドル世代の学生は全専攻で学ぶことができます。また、40歳以上の学生は原則通学で学べます。

どの専攻からも
本学大学院への
進学が可能です。

学びのポイント

POINT 1 入学後に選べる専攻

これまで2学科4専攻だった学びを1学科5専攻に変更します。専攻は入学後に1・2年次の学びをふまえてゆっくり選ぶことができます。



POINT 2 多様な副専攻のチョイス

5つの専攻(メジャー)に加えて、5つの副専攻(マイナー)を設置。メジャーとマイナーを組み合わせることで学びが豊かになり、将来の働きの可能性も広がります。



POINT 3 英語でも日本語でも学べる

TCUコア・聖書学・神学・グローバル科目は、日英ではほぼ同数の科目を提供。留学生とともに日本語でも英語でも授業を受けることができます。



5つの副専攻で学びをさらに豊かに

グローバル・
スタディーズ

ユース・
スタディーズ

キリスト教福祉

神学教養

教会教職

5つの専攻

5 majors

グローバル・スタディーズ専攻 Major in Global Studies



01 破れ口における平和への視点

貧困や環境破壊等、社会の分断や破壊をもたらす国内外の問題の背景や原因について理解し、聖書と神学の視点から真の和解と平和について総合的に考え、議論する授業を実施します。

02 体験型学習

国内外の社会問題の解決に取り組むNGOや教会等で短期の実習をします。それらの活動現場に触れることを通して、問題を深く分析する力と同時に、痛みと苦難の中にいる人々に寄り添うことのできる共感性を養います。

03 実践的な言語学習

日本人学生と留学生の寮での共同生活や、日英両言語によるプロジェクト型授業を通して、多様な文化圏の人々と協働する力を養います。海外語学研修や、近隣アジア諸国の言語コースも提供します。

■卒業後の進路

多様な文化背景をもつ人をサポートする働き（NPO、企業、教育・福祉機関、公務員）
外資系企業、企業の海外事業部、空港職員、語学系教育機関等

ユース・スタディーズ専攻 Major in Youth Studies



01 ユースを理解する

「ミニストリー」の概念に基づき、ユースの文化、および心理的・社会的発達過程や課題を把握・理解します。福音的なキリスト教の視点から発達心理学や臨床心理学の学びを通して思春期の若者を理解します。

02 神学する力

聖書の言葉をユースの実践的問題解決につなげるための「神学する力」を養います。福音的な神学や聖書の学びの上に、ユースの発達過程や特徴に関する学び、インターンやゼミによる実践的なスキルを積み上げます。

03 インターン

ユースに受け入れられ、信頼されるリーダーシップを、多様なインターン経験を通して身につけます。クリスチャンキャンプ、hi-b.a.などの宣教団体、チャーチスクールなどでの実践経験を養います。

■卒業後の進路

ユースに特化した伝道団体での働き
チャーチスクール等教育機関、教育支援団体や児童養護施設等
教会のユースグループでの働き

キリスト教福祉専攻 Major in Christian Social Work



01 学びの視点

1～2年次で培った聖書の学びやキリスト教世界観を土台に、キリスト者としての視点からソーシャルワークやケアワークの理念・価値や知識、方法・技術を身につけます。

02 キリスト教と福祉の実践

主専攻・副専攻の学生が履修するゼミ演習事業、教職員・学生・卒業生も参加できる「キリスト教と福祉」研究会、地域の福祉活動への参画などを通してキリスト教と福祉のありかたを探求し、神学と福祉実践の統合的な理解を涵養します。

03 幅広い実習先とプロジェクト型学習

高齢者介護、障がい児者支援、教会がコミットするケアの現場、子どもから若者支援、外国人支援等幅広いフィールドスタディの現場から考え、問い、省察する力をつけます。

■卒業後の進路

福祉行政機関、福祉施設、福祉事業のスタッフ、公務員
教会の福祉領域を担うスタッフ、福祉主事など

神学教養専攻 Major in Theological Studies



01 キリストにある天職

TCUは、年齢を超え、すべてのキリスト者が神に召された献身者であると考えています。神学教養専攻では、それぞれがキリストにある天職が何かを深め、それに応えていくための霊性、知性、実践力を身につけていきます。

02 自由な選択

学部生共通の基礎的な神学の必修科目の土台の上に、卒業に必要な総単位数の約8割を様々な科目群の中から自由に選択することができます。それぞれの召命に合わせた履修が可能です。

03 日本語でも、英語でも、バイリンガルでも

TCUの授業は英語と日本語で提供されています。神学教養専攻の学生は、英語で提供されている科目のみ、または日本語で提供されている科目のみを履修して卒業することができます。また英語科目と日本語科目を組み合わせることもできます。

■卒業後の進路

TCU大学院、海外の大学院・神学校、教団立神学校への進学
NPO、企業、教育・福祉機関への就職、公務員

教会教職専攻 Major in Church Ministry



01 福音主義の神学を学ぶ

福音主義に立ち、神学の各分野（聖書・組織・歴史・実践）を有機的に統合します。すべての学びが聖霊の働きの中で補充し合い、主の器が形造られます。

02 教会に仕える

個々人の賜物と召しを喜び合い、また各教会と各教団教派を尊びつつ主の教会に仕えるために学びをもにすることを目指すことを絶えず志向します。

03 「破れ口に立つ」者へ

学びにおいて受ける恵みとチャレンジに応じて、仕えるべき所を察知する霊性と柔軟な実践力を磨きます。教会と社会における「破れ口」に向かう決意を持ちます。

■卒業後の進路・働き

大学院に進学し教会教職者（牧師・教師・伝道者・宣教師）
博士課程に進学（あるいは留学）し、研究者・神学教師

ミドル・シニアの方の学びについて

Learning for Middle and Seniors

TCUは2003年に年齢50歳以上で信仰歴5年以上の方を対象にした「シニアコース」を設け、20人以上の方が学ばれてきました。2021年度からシニアコースを発展的に解消し、全ての専攻でミドル・シニア世代の方が学べるようになりました。

□ 学びのポイント



「ミドル・シニア」の方の学びを歓迎します！

長い社会経験を経て、「また学ぼう！」という志を持つ「ミドル・シニア」の皆さんを、TCUは歓迎しています。それぞれのライフスタイルに合わせてキャンパスライフを過ごすことができます。シニア・ミドル学生が若い学生たちと机を並べ、時にはサークルや課外活動を共にするというのはTCUでは珍しいことではありません。



多様な通学形態

40歳以上のミドル・シニア世代の学生は寮か通学かを選ぶことができます。独身寮は二人部屋が基本です。家族寮は、大きさの異なる3タイプの間取りがあります。キャンパス近くのアパートや団地から通う学生もいます。

留学プログラム

International Programs

□ 海外英語研修

世界の人々とコミュニケーションできる実践的な英語力を身につけることを目標に、夏期休暇中1ヵ月、フィリピンのセブにある語学学校で行う集中英語研修プログラムです。集中的な英語の学びに加えて、他国からの留学生との生活を通して、異文化理解への一歩を踏み出します。

※プログラム内容は変更する場合があります。



□ 学内留学

4人に1人が留学生のTCUでは、留学生とともに生活し、ともに学びます。世界各地から集まった留学生たちと関わり合いながら日々を過ごす中で、英語力が向上するだけでなく、視野が広がり、互いの文化の違いを見つめ、同じクリスチャンであることの豊かさを再確認することができます。

□ グローバル・スタディーズ実習

国内外のNGO（非政府組織）や教会等で、2週間以上の実習を行います。活動の現場に直接触れることで、問題の本質について理解を深めます。そして、その現場に生きる人々の声に耳を傾け、学び、自らの役割について考え、実践する力を養います。また、韓国での1学期間の語学研修も含まれます。

※プログラム内容は変更する場合があります。



Student Message

鈴木 結実 グローバル・スタディーズ専攻4年

ソウルにある延世大学語学堂の大きなキャンパスで学び、現地の教会に通いながら三ヶ月の語学留学をしました。留学を終えて、韓国語で日常会話ができるようになりました。テンポが早い会話を聞き取れるようになり、会話に混ざれるようになりました。そして、一番大きな学びは、外に出て異文化で生きる大変さを知ることができたことです。言語的な違いはもちろん、文化、宗教、政治的背景が違う中で、友だちを作り、日常生活を送ることはとても大変でした。しかし、クラスで出会ったイスラエルや中国などのさまざまな国から留学している友達と過ごした時間は大切な思い出となりました。

□ 短期留学プログラム 「1学期だけ Biola Student」

TCU在学中に、1学期間バイオラ大学に留学する制度です。
バイオラ大学では、英語以外の科目も履修することができ、取得した単位はTCUの単位への振替が可能です。

英語力をBrush up!

TCUで培った英語力に磨きをかけ、将来に役立つ経験をすることができます。

アメリカ人の ルームメイトと寮で生活

TCUの交換留学は、バイオラ大学の寮でアメリカ人のルームメイトと共同生活をしますので、英語の習得や異文化理解に最適の環境です。

TCUの授業料でOK!

授業料はTCUの授業料のままです。寮費・食費はバイオラ大学に支払います。

□ TCU-Biola ダブルディグリープログラム 「4年(TCU) + 4年(Biola) = 5年?」

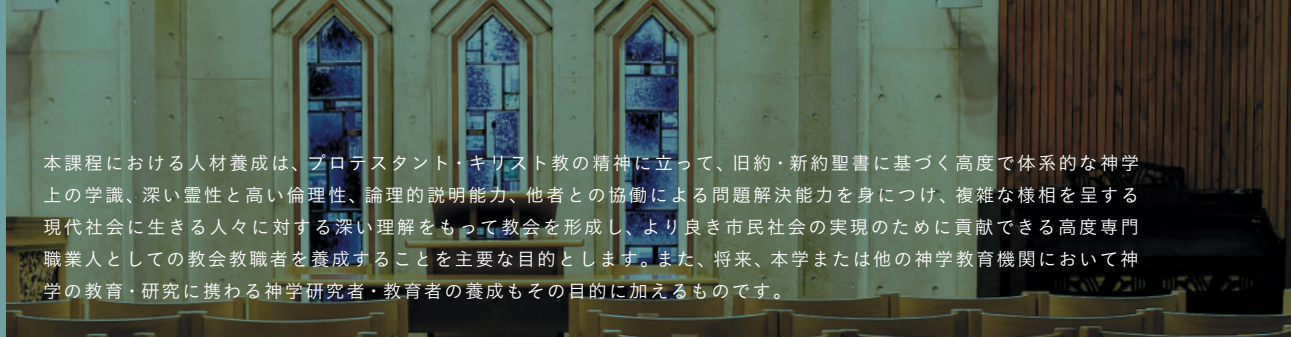
英語力の基準	・TOEFL 70点以上 (iBT) ・IELTS 6.0以上
バイオラ大学での専攻	・Christian Education ・Intercultural Studies

最短5年間で2つの4年制大学を卒業できます。TCUで3年、バイオラ大学で2年を修了することにより両大学の学位を取得することができます。ダブルディグリー制度は、語学留学ではありません。両大学の正課生として学生生活を送り、専門性を磨くためのプログラムです。そのため、相当レベルの語学力と異文化への適応力を要しますので、入学前から準備が必要です。

□ 海外協定校

TCUは北米を中心に海外のキリスト教大学と協定を結んでいます。これらの大学から毎年多くの短期留学生が来ています。

● Asbury University アメリカ/ケンタッキー州	● Károli Gáspár University of the Reformed Church ハンガリー/ブタペスト	● Uganda Christian University ウガンダ/ムコノ
● Belmont University アメリカ/テネシー州	● Lee University アメリカ/テネシー州	● Carson-Newman University アメリカ/テネシー州
● Biola University アメリカ/カリフォルニア州	● Olivet Nazarene University アメリカ/イリノイ州	● ソウル女子大学 韓国/ソウル市
● Campbellsville University アメリカ/ケンタッキー州	● Spring Arbor University アメリカ/ミシガン州	● 合同神学大学院大学 (Hapdong Theological Seminary) 韓国/スウォン市
● Covenant College アメリカ/ジョージア州	● Taylor University アメリカ/インディアナ州	● Dordt University アメリカ/アイオワ州
● George Fox University アメリカ/オレゴン州	● Waynesburg University アメリカ/ペンシルベニア州	
● Huntington University アメリカ/インディアナ州	● Wheaton College アメリカ/イリノイ州	
● Judson University アメリカ/イリノイ州	● University of Northwestern St.Paul アメリカ/ミネソタ州	



本課程における人材養成は、プロテスタント・キリスト教の精神に立って、旧約・新約聖書に基づく高度で体系的な神学上の学識、深い霊性と高い倫理性、論理的説明能力、他者との協働による問題解決能力を身につけ、複雑な様相を呈する現代社会に生きる人々に対する深い理解をもって教会を形成し、より良き市民社会の実現のために貢献できる高度専門職業人としての教会教職者を養成することを主要な目的とします。また、将来、本学または他の神学教育機関において神学の教育・研究に携わる神学研究者・教育者の養成もその目的に加えるものです。

入学者受入方針

教会教職コース

将来、教会教職者（牧師、宣教師等）になる召命（使命）を持った方が学ぶコースです。
受験のためには、プロテスタントのキリスト教会で洗礼を受けているか、幼児洗礼の場合は信仰告白をしており、かつ3年以上の教会生活を送っていること、教会からの推薦が必要です。
TCU神学部教会教職専攻を経て入学することを推奨しますが、神学の専門基礎知識（聖書言語を含む）を有すると認められる場合は、大学院から入学することも可能です。

研究教育コース

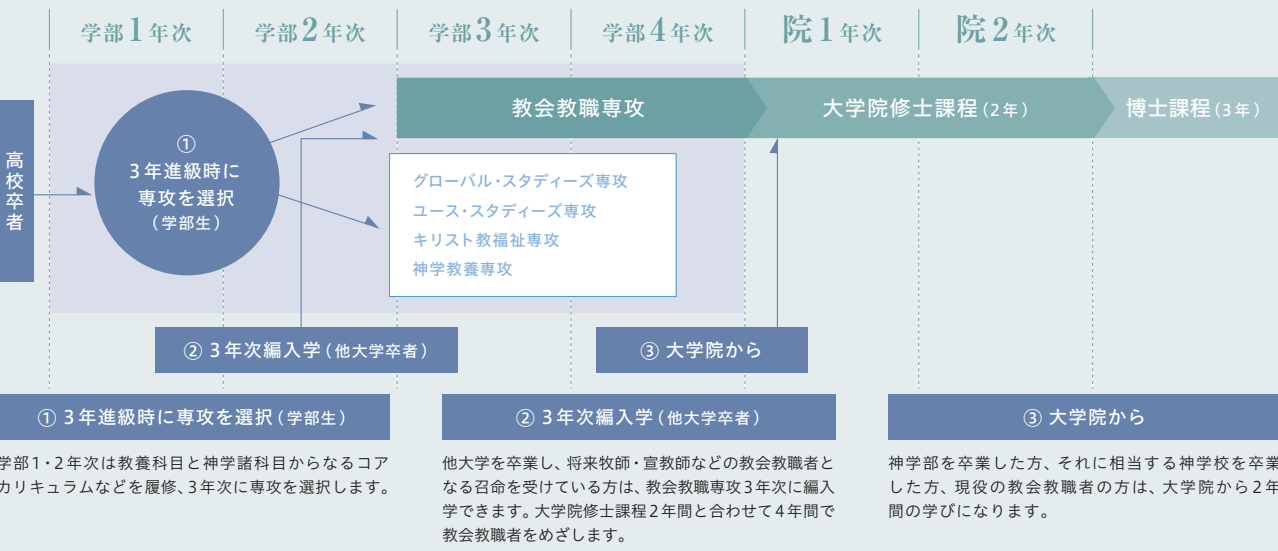
将来、大学や神学研究・教育機関で働く神学研究者・教育者になるという召命（使命）を持った方が学ぶコースです。
受験のためには、教会教職コース同様に洗礼（幼児洗礼後の信仰告白）と3年以上の教会生活、教会の推薦が必要です。
また、神学の専門基礎教育（聖書言語を含む）を修了、または、神学に関する知識（聖書言語を含む）を有すると認められる場合は、TCU神学部を経ずに大学院に入学することも可能です。

オンライン継続教育プログラム

Zoomを用いたオンライン授業の受講と、修士論文または修士プロジェクトの執筆を通して学びを深め、修士号の学位を取得することができます。

修士課程（博士前期課程） Master of Arts in Theology		博士課程（博士後期課程） PhD Program	
学位	修士（神学）／Master of Arts in Theology	学位	博士（神学）／ Doctor of Philosophy in Theological Studies
定員／修業年数	入学定員18名 収容定員36名／2年間	定員／修業年数	入学定員2名 収容定員6名／3年間
コース及び、 修了要件単位数	教会教職コース（38単位） 研究教育コース（30単位）	本課程は、本学の東アジアにおける神学の教育研究の一拠点となるビジョンを反映し、グローバル化し複雑化する教会と社会の神学上の諸課題について提言し、新しい未来の構築に貢献できる高度な専門性と研究能力を持った指導者の養成をめざします。	
		博士課程の入学について 修士（神学）の学位等を有しているキリストへの信仰を表明した者。 主に、本学大学院修士課程から入学する方が想定されていますが、国内外の神学教育機関で修士等を取得している方も入学可能です。	

教会教職専攻・大学院



教員紹介
Faculty

伊藤 明生 教授
新約学
学部・大学院共に担当

井上 貴詞 教授
ケアマネジメント、教会と福祉のミニストーリー、ソーシャルワーク
学部・大学院共に担当

神学部長
岩田 三枝子 教授
キリスト教倫理、キリスト教世界観
学部・大学院共に担当

大学院神学研究科委員長
岡村 直樹 教授
宗教教育学、宗教心理学、現象学的研究方法論
学部・大学院共に担当

菊池 実 教授
聖書考古学、イスラエル歴史地理、ヘブライ語
学部・大学院共に担当

デイビッド・サイツマ 准教授
歴史神学、キリスト教史
学部・大学院共に担当

教務部長
齋藤 五十三 准教授
組織神学、教理教育、教理史
学部・大学院共に担当

学生部長
篠原 基章 教授
宣教学、信徒の神学、キリスト教と文化
学部・大学院共に担当

共立基督教研究所所長
須藤 英幸 准教授
歴史神学（アウグスティヌス・ルター）、新約聖書研究（聖書解釈学、パウロ思想）、キリスト教哲学思想
学部・大学院共に担当

徐 有珍 准教授
宗教教育学、宗教心理学、ナラティブ・ペダゴジー
学部・大学院共に担当

中澤 秀一 教授
介護福祉教育、高齢者福祉、ケアマネジメント
学部・大学院共に担当

レベッカ・バビリエ 助教
神学、TESOL、異文化理解
学部・大学院共に担当

アドミッションセンター長
森 恵子 教授
外国語としての英語教授法（TESOL）、教育心理学（高等教育）
学部・大学院共に担当

森田 哲也 准教授
国際開発学（国際協力論、NGO、人材育成、組織学習）、国際関係論
学部・大学院共に担当

柳沢 美和子 准教授
社会言語学、日本語教授法、国際教育
学部・大学院共に担当

山口 陽一 教授
日本キリスト教史、実践神学
学部・大学院共に担当

図書館長
大和 昌平 教授
実践神学、東洋思想への弁証
学部・大学院共に担当

男子寮主事
デイビッド・マクドエル 助手
学部・大学院共に担当

女子寮主事／キャリア支援室長
辻中 保美 助手
学部・大学院共に担当

家族寮主事
菅野 綾 講師
学部・大学院共に担当

TCU lifestyle

寮生活か、通学か。
自分にあった環境で暮らし、学びを深める。

TCUは、教室での学びとともに、寮教育を大切にしつつ、寮生も通学生も、国籍、文化、言語、世代の違いを超えて、ともに生きることが学ぶ場です。「神を愛し、人を愛せよ。 Let us love God and one another.」という寮の理念は、TCU生の生涯の目標です。

寮で暮らす

女子寮

女子寮には「ファミリー」と呼ばれる小グループごとに「まざあ」と呼ばれるリーダーを置き、豊かできめ細かな配慮のある交わりをめざしています。キッチンでお菓子を焼いてパーティーをしたり、夜遅くまで勉強やおしゃべりをしたり、寮内にある女子寮主事の部屋でくつろいだり、女子寮ならではの過ごし方があります。



男子寮

男子寮には「共同体」と呼ばれる小グループがあり、「共同体長」というリーダーがまとめています。共同体ごとに掃除の分担が決まっています。ともに奉仕をしながら交わりを大切にしています。また、先輩たちから代々受け継がれ、増え続けているトレーニング器具を使って体を鍛えることもできます。スポーツ観戦では出身国を応援し合い、夜中まで盛り上がることもあります。



家族寮

家族寮は、既婚学生が家族とともに暮らす寮です。それぞれの家庭を大切にしながら、家族寮の家族同士の交流もあります。TCUが位置する印西市は、東洋経済誌による「住みやすい街ランキング」で全国1位に選ばれるなど、教育、健康、福祉の面で充実し、人口も年々増えています。また、キャンパスの敷地内に住むことで、お子さんたちも安全に暮らすことができます。



寮生活のポイント

Point 1 学生運営



学生による寮運営委員会が自主的に運営を行っています。各寮で選ばれた学生が委員となり、寮全体のことを決め、大学と連携しながら運営しています。また、独身寮ではフロアごとに折り合い助け合うグループがあります。

Point 2 食堂



食堂では月～金曜日は朝昼夕の3食みんなでもにすることが出来ます。また食器洗いや寮内の清掃も分担して行います。交わりの豊かさを味わうとともに、与えられた責任を果たしていくという訓練にもなっています。

通学して学ぶ(2024年度から全寮制変更)

通学生の学生生活

1990年の創立以来、TCUは全寮制の大学として、多くの学生を寮で育て、輩出してきました。寮は、キリスト教人格教育にとって欠かせない教育の場でした。しかし、入学者の学びと生活の背景が多様化していることを受け、全寮制を理由にTCUでの学びを諦める人を出さないことをめざし、2024年度から通学生を積極的に受け入れることにしました。これまでも、健康上の理由、年齢、家庭の事情など特別な事情のある方には通学を許可してきましたが、今後は特別な事情が無くても通学が可能となります。

「Stand in the Gap 破れ口にキリストの平和を」を教育コンセプトに据え、学生の多様性を尊重し、寮生・通学生・オンライン生それぞれの成長を支援しています。

● 学生食堂

昼食・夕食は学生食堂を利用できます。

● 駐車場・駐輪場の利用

キャンパス内に駐車場を完備しています。車・バイク・自転車での通学が可能です。

● 公共交通機関の利用

北総線「千葉ニュータウン中央駅」南口より、ちばレインポーバス「高花行」バスにて「電話局」下車。バス停より徒歩7分。千葉ニュータウン中央駅前駐輪場を利用して駅から自転車通学も便利です。



TCUのキャリアサポート

Career Guidance and Support

TCUは日本で唯一の福音主義4年制神学大学として、多くの主にあるOB・OGを輩出してきました。建学以来、個性を生かし、大胆に主の導きに従うことができる人の育成をめざしています。卒業生は、牧師、宣教師、会社員、福祉施設職員、国際NGO職員、キリスト教団体など、さまざまなフィールドで活躍しています。今日の不安定な社会情勢の中、「どう生きるか?」という生き方が問われています。少人数教育、寮教育のメリットを生かして、一人ひとりのビジョン実現のためにサポートします。

□ サポートプログラム

キャリア支援室

就職・進学・留学など進路に関する最新の情報を提供しています。キャリアカウンセラー有資格者が、就職をはじめ進路相談を行っています。



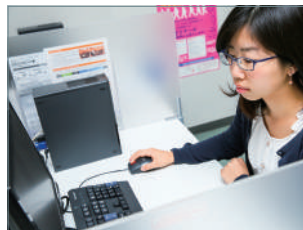
キャリア教育

さまざまな分野で活躍しているOB・OGやクリスチャンをお招きして、「仕事とは何か?」「仕事の現実と魅力」について考え、職業観を養います。



インターンシップ

在学中に企業等での職業実習を行うプログラムです。事前指導として、ビジネスマナーや職業理解の学びをし、夏期休暇中等に10日間の実習を行います。



就職活動サポート

エントリーシート対策講座、面接対策講座、マナー講座、求人票の読み方など、丁寧にサポートしています。



□ インターンシップ

インターンシップは、就業体験を通して、企業・団体・施設を知り、社会の仕組みを理解し、働くイメージを持つためのプログラムです。「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」という社会で働くために必要な社会人基礎力を身につけることをめざします。

過去のインターンシップ先

2019年度

・学校法人西村学園 印西しおん幼稚園
・国際航航対策機構
・宗教法人 ニューライフミニストリーズ新生宣教団
・社会福祉法人 同仁学院
・NPO法人白浜レスキューネットワーク

2021年度

・国際航航対策機構
・株式会社創世 ライフワークス社
・特定非営利活動法人 茨城YMCA
・NPO法人 ホットスペース中原

2022年度

・株式会社創世 ライフワークス社
・特定非営利活動法人 茨城YMCA

2023年度

・特定非営利活動法人 茨城YMCA
・NPO法人 ホットスペース中原
・社会福祉法人 バット博士記念ホーム

□ 主な進路先

■ 牧師・伝道師等

■ 宣教師

■ キリスト教宣教団体

高校生聖書伝道協会 (hi-b.a.)
キリスト者学生会 (KGK)
太平洋放送協会 (PBA)
松原湖バイブルキャンプ 他

■ NGO・NPO スタッフ

茨城YMCA
日本国際航航対策機構
OMジャパン
白浜レスキューネットワーク 他

■ キリスト教系出版社

いのちのことば社
キリスト新聞社
教文館 他

■ 福祉施設・教育

キングスガーデン埼玉
キングスガーデン東京
筑波キングスガーデン
ホットスペース中原
止揚学園
印西しおん幼稚園 他

■ 企業

東芝E1コントロールシステム株式会社
株式会社ライフワークス
株式会社インテリジェンス
日本郵政グループ 日本郵便株式会社
大学職員 他

■ 大学院

本学大学院
立教大学
上智大学
ウィスコンシン大学
カルビン大学
プリンストン大学
デューク大学
オックスフォード大学 他

■ 神学校等

イムマヌエル聖宣神学院
神戸改革派神学校
ゴスペル音楽院
聖書宣教会
西南学院大学
東京神学大学
ルーテル学院大学 他

Campus Life

一人ひとりに役割があり、チームワークをもってミッションを達成する。
豊かな経験の中で成長するTCUのキャンパスライフ。

少人数、4人に1人が留学生、シニア・ミドル学生もいて、教員も職員も全員分かる、あらゆる立場や違いを超えた一つの共同体であるTCUのキャンパスライフ。ここで過ごす時間が一人ひとりを成長させ、一つひとつの出会いが将来の大きな糧となります。

TCU BIG 3 Events



01 スプリングリトリート

年に一回、キャンパスを離れて二泊三日の「リトリート」に出かけます。ゆっくりと教員や学生との交わりを深めたり、自然の空気を大いに吸ったりリフレッシュできるひと時です。



02 夏期伝道

夏期休暇中の10日間、チームを組んで日本各地の教会で伝道活動を行います。10日間という限られた期間で何ができるか、受け入れ教会と連絡を取りながら、知恵をしばり、祈りながら準備をしています。



03 シオン祭

年に1度の学園祭です。講演会、コンサート、サークルによる様々な発表（人形劇、ライブ、展示など）、留学生のパレードや多くの出店があり、大変賑わいます。

サークル活動

- ・バレーボールサークル
- ・わわわクラブ
- ・茶道サークル
- ・人形劇サークル
- ・ダンスサークル
- ・手話サークル
- ・日韓祈禱会
- ・FFS
- ・TCUボランティアセンター
- ・競技麻雀サークル MJ
- ・Coco 愛
- ・いつもんどこ



委員会活動

- ・スプリングリトリート委員会
- ・寮運営委員会（男子寮、女子寮、家族寮）
- ・PA委員会
- ・シオン祭実行委員会
- ・学生会
- ・夏期伝道旅行実行委員会
- ・祈禱部



ボランティア活動



被災地支援活動

2011年東日本大震災、2014年広島土砂災害、2015年東日本豪雨、2016年熊本地震、2018年西日本豪雨、それぞれに学生ボランティアチームを派遣しました。



グローバル神学

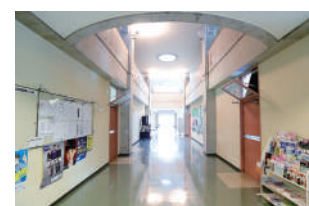
世界と地域社会における課題（破れ口）を察知し実践しています。食品ロスの削減と生活困窮者や子ども食堂等への食料配付、高齢者対象のスマホ教室開催などに取り組んでいます。

キャンパスマップ Campus Map



1 チャペル

毎日の礼拝がもたれるチャペルは、キャンパスのシンボルの存在です。



2 教室・研究室棟

TCU生の学びの場である教室・研究室棟には、40人程度の中教室、語学など少人数クラス用の小教室があります。教室以外にも、コンピュータールーム、キャリア支援室、学生相談室があります。3階は教員の研究室です。



3 中庭

緑の芝生が鮮やかな中庭。敷かれた道は、上から見ると“X”と“P”が重なり、ギリシア語でイエス・キリストを表しています。



4 図書館

2階建ての建物に約10万冊の図書と約400種の雑誌、新聞などが所蔵されています。英語の多読コーナーもあります。



5 体育館

バスケットボール、バレーボール、卓球、テニスなど、いろいろなスポーツに利用できる体育館です。



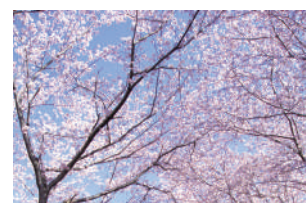
6 バルナバホール

小規模の集会やゼミなどに利用されます。また週一回、喫茶店「メドークラス」が学生・教職員に開かれています。ログハウス風の優しい雰囲気心が和ませられます。



7 国際宣教センター館

宣教師・牧師の継続教育や各種世界宣教に関するセミナー・研究会を行っています。チャペル、セミナー室、茶室などがあります。



8 桜並木

キャンパス内には約130本の桜が植えられています。入学礼拝の季節は満開の桜が新入生を歓迎します。

学費・奨学金

Tuition & Financial Aid

2025年度学費・寮費

□ 学費

	I 年次	教会教職専攻3年次編入生	大学院修士課程
入学金	50,000円	50,000円	50,000円
授業料	690,000円	690,000円	660,000円
教育充実費	80,400円	80,400円	58,200円
施設費	261,600円	261,600円	261,600円
初年度納付金合計	1,082,000円	1,082,000円	1,029,800円

□ 寮生活に関する費用（年間）

S: スタディールーム、DK: ダイニングキッチン、B: バス、T: トイレ

	独身寮	家族寮A (44㎡) 1S・2DK・B・T	家族寮B (39㎡) 2DK・B・T	家族寮C (37㎡) 1S・1DK・B・T
寮費	293,100円	600,000円	541,200円	500,100円
食費	285,000円	—	—	—
寮室電気料金	12,000円	実費	実費	実費
寮費合計	590,100円	600,000円	541,200円	500,100円

※ 寮費を民間教育ローン等で支払うことも可能です。

※ 家族寮は別途、退寮時に経年劣化以外の修繕が生じた場合のデポジット（預り金）として20,000円を預けていただきます。（退寮時に返金）

学内奨学金と学外奨学金の利用で無理なく学べます。

TCUでは、さまざまな学内奨学金を用意しています。また、就学を経済的に支援する学外の制度も紹介しています。

□ 学内奨学金

TCU独自の奨学金

奨学金名	対象者	申込資格
恩澤会奨学金	学部生（教会教職専攻）、大学院生	明確な召命観を持ち、卒業及び修了後に来牧師・伝道師など日本宣教に従事する予定の者。本学の実育目的を重んじ、学業・人物ともに秀で、経済的援助の必要な者。
永明奨学金	学部生（教会教職専攻）、大学院生	明確な召命観を持ち、卒業及び修了後に来牧師・伝道師など日本宣教に従事する予定の者。本学の実育目的を重んじ、学業・人物ともに秀で、経済的援助の必要な者。
ノア奨学金	学部・大学院に在籍する留学生	留学生で、本学の実育目的を重んじ、学業・人物ともに秀で、経済的援助の必要な者。
100周年記念教会奨学金	大学院神学研究科教会教職コースに在籍する日本人学生と韓国人学生	日本宣教に情熱を持ち、修了後に日本で牧師となる意思のある者、かつ本学の実育目的を重んじ、経済的援助の必要な者。韓国人学生は、本奨学金受給期間中、本学と100周年記念教会との交流の掛橋となる意思のある者。
東京国際基督教会奨学金（準備中）	学部生	卒業後に教会と社会に仕える高い志のある者。本学の実育目的を重んじ、学業・人物ともに秀で、経済的援助の必要な者。標準の修業年限を超えない者。

□ 学外奨学金

キリスト教団体の主な奨学金

上田ミッション奨学金
一般財団法人 日本G&M文化財団 奨学金制度
ウェスレー財団 学費助成金
JELAディアコニア奨学金

日本学生支援機構（JASSO）の給付および貸与奨学金を申請できます。予約採用についてはぜひ高校の先生に相談してください。TCUは、高等教育修学支援新制度の対象校の認定を受けています。

入試情報等

Admissions

2025年度入試概要

アドミッションポリシー

東京基督教大学は、プロテスタント福音主義の理念に基づいたキリスト教世界観と召命観を持ち、教派を超えて教会と社会で、世界宣教の志を持って神と人に仕えるクリスチャンを養成することを教育の目標としています。本学の教養教育、寮教育やチャペル礼拝を通したキリスト教人格教育、各専攻による専門教育により、福音的な聖書理解と幅広い神学知識、人と社会に仕える姿勢と教養、神と教会に仕える情熱と知見、主体的に考え行動する力の涵養に努めます。

本学の入学者に求める条件、資質は以下のとおりです。

- 既に洗礼を受けたか、幼児洗礼の場合は信仰告白をしていること。
- キリストへの献身*を表明し、将来教会と社会に仕えることを志していること。
- 本学の建学の精神と信仰基準に同意すること。
- 聖書の基礎知識を有し、基礎的教養に基づいて自分で考え表現する力があること。
- 自分のことば（表現）で他者とコミュニケーションがとれること。

本学の入学者選抜においては、聖書の基礎知識、基礎的教養に基づいて自分で考え表現する力、自分のことば（表現）で他者とコミュニケーションをとれる力があるかどうかを審査します。なお、入学者選抜における評価方法及び評価比重については、別途学生募集要項に定めます。

* 本学が考える「献身」とは、牧師や宣教師のみならず、広くこの世界でキリストに仕える者としての献身を意味します。

総合型選抜・総合型選抜（オンライン）

試験科目：小論文、面接（聖書基礎知識口頭試問含む）／事前課題小論文を出願時に提出

- 第1回 出願期間：2024年9月2日（月）～9月20日（金）必着 試験期日：2024年10月19日（土）
- 第2回 出願期間：2024年10月1日（火）～10月21日（月）必着 試験期日：2024年11月20日（水）
- 第3回 出願期間：2025年2月3日（月）～2月20日（木）必着 試験期日：2025年3月1日（土）

学校推薦型選抜（公募制・指定校制）

評定平均：公募制3.5以上、指定校制3.0以上

試験科目：面接（聖書基礎知識口頭試問含む）／事前課題小論文を出願時に提出

出願期間：2024年11月1日（金）～11月8日（金）必着

試験期日：2024年11月20日（水）

一般選抜

試験科目：聖書、小論文、面接／事前課題小論文を出願時に提出

- ・第Ⅰ期 出願期間：2025年1月6日（月）～1月20日（月） 試験期日：2025年2月1日（土）
- ・第Ⅱ期 出願期間：2025年2月21日（金）～3月7日（金） 試験期日：2025年3月13日（木）

2025年度入試より、Web出願になります。詳細は本学Webサイト・学生募集要項をご覧ください。